

NSN通信

Nursing Students from Niigata
第4号/2022年10月

<発行>
高等教育コンソーシアムにいがた看護系大学タスクフォース
第4号担当→新潟青陵大学
第5号担当→新潟大学
第6号担当→長岡崇徳大学
第7号担当→新潟県立看護大学
第8号担当→新潟医療福祉大学



高等教育コンソーシアムにいがた看護系タスクフォースが制作するニュースレター「NSN通信」今号は新潟青陵大学の『SEIRYOごみゼロ大作戦!』や『クラブ・サークル紹介』について、ご紹介いたします!



COVID-19の影響で、例年4月に実施している新入生オリエンテーションキャンプが実施できなかったことを受けて、5/21(土)に学生委員会主催、社会連携センター・ボランティアセンターとの共催で西海岸公園周辺と関屋浜の海岸清掃を実施しました。当日は爽やかな海風が吹く中、新入生たちは先輩ボランティアスタッフの誘導のもと活動することを通して、機会が減っていた仲間との交流を深めていました。清掃後は集まったごみの量に驚くとともに環境保全への意識も高まりました。

午前の『SEIRYOごみゼロ大作戦!』が終わった後お昼を挟み、午後に学友会主催でクラブ・サークル紹介を行いました。当日は学友会の司会進行のもと、新入生たちは自分の興味があるクラブ・サークル紹介場所を順に訪れ、先輩たちの説明を熱心に聞いていました。対面で参加できなかったクラブ・サークルも事前に動画や資料を準備し、新規メンバー獲得に意気込んでいました。活動が制限されている最中であつたため、新入生はもちろん2年生なども参加し、他学部や他学年の学生との交流を楽しんでいました。

(新潟青陵大学看護学部看護学科 教員 帆苺 真由美)



4年生から後輩へのメッセージ

新潟青陵大学看護学部看護学科 4年 鈴木 藍李

看護学生は講義・課題・実習など日々の学習で大変なことが多く、不安になることもありましたが、同じ目標に向かって頑張る仲間の支えや学生をサポートしてくださる先生方の協力で乗り越えることができました。

実習では、看護師の視線など些細な言動で患者さんの気持ちは変化することを実感しました。看護は対人であることを再確認し、思いやりのある看護の重要性を学ぶことができました。

感染症対策の影響で実習や講義にも制限がかかりやるせないこともあると思います。どんな状況に置かれても、学ぶ機会を大切にして自分のできることを考え精一杯やることで確実に自分の成長につながります。こうして学んだ知識や経験は、自身の財産となり国家試験の勉強や就職活動などにも活かせると思います。健康第一で学生生活を謳歌してください!応援しています!



<問い合わせ先(第4号)>

高等教育コンソーシアムにいがた看護系大学タスクフォース

新潟青陵大学 看護系大学タスクフォース担当 (企画課: 小林)

〒951-8121 新潟市中央区水道町1丁目5939番地 TEL: 025-266-9550 (企画課直通)